

論文審査の要旨
Summary of Dissertation Review

博士の専攻分野の名称 Degree	博 士 (教育学)	氏名 Author	NURUL HIDAYATI ROFLAH
学位授与の要件	学位規則第4条第①・2項該当		
論文題目 Title of Dissertation Exploring Key Elements to Conduct Effective Disaster Mitigation Education in Inclusive Primary Schools in Yogyakarta, Indonesia			
論文審査担当者 Dissertation Committee Members			
主 査 Committee Chair	教授 川合 紀宗	印 Seal	
審査委員 Committee Member	教授 石田 洋子		
審査委員 Committee Member	准教授 櫻井 里穂		
審査委員 Committee Member	准教授 松宮 奈賀子 (人間社会科学研究科教師教育デザイン学プログラム)		
審査委員 Committee Member	Associate Professor Elli Nur Hayati (Faculty of Psychology, Ahmad Dahlan University)		
〔論文審査の要旨〕 Summary of Dissertation Review			
<p>本博士論文は、インドネシア共和国ジョグジャカルタ市内のインクルーシブ教育を実施する小学校における防災教育の現状と課題を調査し、その結果を基にインクルーシブな防災教育プログラムを考案し、その実践を通して特別なニーズのある児童を含む全ての児童に対する効果的な防災教育の在り方を検討したものである。</p> <p>第1章では、本研究の背景、研究目的、研究設問及び仮説について述べた。第2章では、ジョグジャカルタ市・特別州を中心としたインドネシアの災害の内容や特徴、災害が学校教育に与える影響、防災教育の現状と課題等に関する文献レビューの結果について述べた。第3章では、方法として、研究デザイン、研究参加者、防災教育の内容及び実施方法、調査内容、データ分析方法について説明した。第4章では、結果として、防災教育の現状と課題に関する調査結果及びインクルーシブな防災教育プログラムの効果や課題に関する調査結果について述べた。第5章では、本研究で明らかになった結果を基に、特別なニーズのある児童を含む全ての児童に対する防災教育の要素について、本研究の理論的枠組みと従来型の実践内容・体制との比較検討から考察した。終章である第6章では、結論として、本研究で提案した防災教育プログラム案と理論的枠組みの関係、プログラム案を導入する際の留意点、限界点及び今後の展望について説明した。</p> <p>本論文は、インドネシアで特別なニーズのある児童を含む全ての児童に対する防災教育を推進するための実践や実施体制の在り方を考察する上で意義を有するとして、審査委員一同から高い評価を得た。なお、本論文の一部は、既に1編の査読付論文として刊行済である。</p> <p>以上、審査の結果、本審査委員会委員は、本論文が著者に博士(教育学)の学位を授与するに十分な価値があるものと認めた。</p>			